



山口県児童総数 78,855人・生徒総数 39,078人（平成19年5月1日現在）

新潟県中越沖地震義援金の拠出、磯元颯太君支援の署名活動には多くのご協力をいただき心よりお礼申し上げます。また本連合会シンボルマークも決まり、活動にも勢いがついたところです。

さて、携帯電話の普及が著しく進む中、事件に巻き込まれたり、所持しているためにメールにより、いじめの道具として使われるケースが増えています。小中学生に本当に必要な物なのか、今一度必要なものを持たせないという、親の価値観を子どもたちに押し付けようではありませんか。

また反対に、昨年度内各地で子どもたちを巻き込んだ凶悪な事件が多発したことを受け、緊急時における学校の登下校対応については、保護者へのメールによる情報配信システムの整備が求められています。各学校や関係機関と連携し、子どもたちの安全安心のための整備とご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

皆様のご支援のおかげで、本年度の活動も無事に終えることができますことに、感謝申し上げます。

山口県PTA連合会

会長 富川芳人

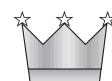


写真賞：下関市立 豊浦小学校育友会



写真賞：萩市立 萩東中学校PTA

紹介します!!



文部科学大臣表彰校

「生徒の健全育成と地域とのふれあい」

上関町立 上関中学校育友会 会長 先演政則

この度の文部科学大臣賞受賞はこれまでの先輩方や地域の皆様方のご支援のおかげです。この場をお借りしまして厚くお礼申し上げます。町制施行50周年の今年、二重の喜びとなりました。

本校は生徒が67名の学校です。現在の育友会員が生徒だった頃と違い、今は空き教室がある状況です。当然のことながら会員数も少なくなりました。しかし、小規模のよさもあります。我が子が中学生として在籍している間に一度は役員を経験しようという申し合わせもあり、全会員参加の意識づけと協力体制はできています。

活動の一部をご紹介します。家庭教育学級では作品制作や調理を楽しみながら交流を深めています。学校の文化祭と町の「愛ランドフェア」へ出品参加しています。中学校の文化祭のときにはバザーを行っています。「科学の祭典—in上関」では育友会役員・生徒数名が参加しています。また、教育委員会やキッズネットワーク(子育てグループ)主催の行事である「子ども文化教室」「魚のつかみ取り大会」「漁村交流会」「スキー教室」などにも積極的に参加しています。

このような地域とのふれあいを兼ねた行事等を通し、上関の町を愛し、誇りに思う子どもたちの育成を目指して、今後もささやかながら前向きに育友会活動を盛り上げて行きたいと思っています。

「つなげよう・ひろげようPTAの力」

下関市立 山の田小学校PTA 会長 石井今日子

下関市立山の田小学校PTAは、平成19年度の優良PTA文部科学大臣表彰をいただきました。創立42年のまだまだ若い学校ながらPTAの礎を築き、長年にわたり支え、応援してこられた諸先輩方の熱意のこもったご努力と地域の皆様をはじめ多くの方々のご支援・ご協力を頂いて様々なPTA活動が行われてきたためと深く感謝いたしております。

その活動の中の第一は、昭和53年11月沖縄県那覇市立松川小学校PTAと姉妹校調印を行って以来30年にわたり交流を行っていることです。今年度も1月12・13日に児童・教員・保護者約30名が来校され、交流を深めました。お互いにすばらしい環境も生活スタイルも違いますが、その中から多くのことを学び合いながら、心から会えて嬉しい・また会いたいと思える交流を末永く続けて参りたいと切に願っております。

次に平成15年から始まった「親父の会」の活動です。お父さんならではの力を生かし子どもたちとの様々な体験行事を企画してきました。これからは親父力でPTAをバックアップしてくれることと思います。その他にも学校と協力し「食育」に取り組んだり、祖父母や地域の方々の参加も頂いて「見守り隊」を結成したりという活動も行っています。

これからも無理せず長続きする活動を、そして子どもたちが安心して生き生きと成長できる場づくりに少しでも貢献できる活動ができればと願っております。



(社)日本PTA全国協議会 会長表彰

◎団体 ・山陽小野田市立厚陽中学校PTA・美祢市立麦川小学校育友会
◎個人 ・池永光男・中村すま子・椋木 博・磯崎洋子



県教育長感謝状 ・松井繁之・池永光男・中村すま子・河野隆文・瀬村正敏

おしらせ

平成20年度 山口県PTA研修大会 下松大会

山口県PTA連合会創立60周年記念大会

期 日 平成20年 11月24日(月)

会 場 スターピアくだまつ大ホール

PTA会員みなさんの
ふるつでの参加を
お待ちしております!

編集後記

例年は年二回の広報紙「おやごころ」の発行でしたが、今年度は少しでも多くの情報を家庭に発信したいという思いで年三回発行しました。

今年度の広報委員を紹介します。

椋木 博 (萩東中学校)
瀧 優子 (湯田中学校)
安間 保人 (佐波中学校)
上野 由香 (上島田小学校)
井原 美代子 (波野小学校)
中磯 和子 (和木小学校)
湯浅 尚志 (鹿野小学校)
三好 仙奈 (木屋川中学校)

一年間ありがとうございました。

新年度のPTA総会で全会員にお知らせください。

県P連では、PTAが主催もしくは共催する行事に参加していて不慮の事故にあり、障害を被った保護者、教職員、児童生徒、保護者会員の同居の親族(兄弟・祖父母など)、ボランティア活動に参加される方(単位PTAに事前に登録されている方)に対して補償をしています。

●山口県PTA安全互助会の補償内容

種 類	保 険 金 額	日 数 お よ び 要 件
通 院	1日 2,000円	事故発生日から180日以内の90日間が限度
傷 入	1日 1,800円	事故発生日から180日以内が限度
手 術	1.8万円～7.2万円	入院保険金日額に手術の種類に応じて定めた倍率(10倍、20倍、40倍)を乗じた金額
後 遺 障 害	9万円～300万円	事故発生日から180日以内に後遺症が生じた時、その程度に応じて300万円の3%～100%
死 亡	3,000,000円	事故発生日から180日以内に死亡した時
固 定 具 使用		骨折等による固定具(ギプス等)を使用する場合、入・通院と重複しない日数を給付、通院保険金と同額(180日が限度)(※取り外し可能ギプス等を除く)
賠 償 (身体障害)		1回の事故につき損害賠償金1,000円を超過する場合には、その超過した額。ただし、被害者1名につき5,000万円、1回の事故につき3億円を支払いの限度額とする。
賠 償 (財物損壊)		1回の事故につき損害賠償金1,000円を超過する場合には、その超過した額。ただし、1回の事故かつ保険期間中において1,000万円を支払限度とする。
賠 償 (保管物)		1回の事故につき損害賠償金5,000円を超過する場合には、1名につきその超過した額。ただし、限度額を1名につき10万円、1年間の限度額を500万円とする。

■問い合わせ先／〒753-0072 山口市大手町2-18 県教育会館内
山口県PTA安全互助会 TEL083-925-6778 FAX083-925-3815

●個人での保険加入は…

山口県PTA連合会 小学生・中学生総合保障制度で

学校週5日制の導入拡大にともなう
保障の空白を補う24時間保障

- ① 個人賠償責任保障…他人に傷害を与えた時
- ② 傷害保障…ケガ・熱中症で入院した時
- ③ 携行品保障…学用品などが破損した時
- ④ O-157保障…感染症にかかった時

など、あらゆる場面で保障が可能!

■問い合わせ先／(制度引受会社)

AIU保険会社 山口県PTA小学生・中学生総合保障制度話本部
フリーダイヤル 0120-714-855

一年間 ご協力
ありがとうございました!

県P連 19年度のあゆみ

総務委員会

- ・市町村合併に伴う県P連・郡市町地区P連組織の見直し
- ・会則諸規程の見直し
- ・海外体験学習の周知について、開催地について検討
- ・県P連と単Pとのつながりについて、各単P会長に実態調査を送付
- ・シンボルマークの募集～決定

教育問題委員会

- ・県教育委員会との教育懇談会
■平成19年11月20日(火)
会場：山口県教育庁
- ・研究指定校
◎PTA研究指定校実績報告書作成

健全育成委員会

- ・有害環境浄化に関する取り組み
山口県青少年健全育成条例に基づき県内の児童生徒の健全育成に関する調査研究啓発等の事業を行う
- ・現状における学校問題への取り組み
e-ネットキャラバン(携帯電話の利用について)開催校の感想を聞く
いじめ撲滅宣言、万引き防止(犯罪の意識を持つ)
- ・第3日曜日は家庭の日の推進
「ノーテレビデー・ノーゲームデーの実施」毎月第3日曜日に実施

広報委員会

- ・県P連広報研修会
■5月23日(火)
会場：県教育会館大ホール250人
講師：朝日新聞福岡本部
編集センターデスク 加藤 東 氏
- ・年3回広報紙「おやごころ」発行
・91号(特集号全会員配布)・92号(特集号全会員配布)・93号(役員配布)
- ・広報紙コンクール
■1月8日(火)コンクール審査
会場：県教育会館 会議室1
■1月29日(火)表彰式
会場：県教育会館大ホール

家庭教育委員会

- ・家庭教育研修会開催
■7月5日(木)
「参加型による会議の効果的な進め方についてワークショップ」
講師：西山 香代子 先生
- ・子育て親育て研修大会
■9月20日(木)
会場：県教育会館大ホール
講師：北村 弥枝 氏
「親が変われば子どもが変わる」



山口県PTA連合会

児童・生徒・保護者・先生 たくさんの応募を
いただきました!

シンボルマーク決まる!!

～ 作品によせて ～

PとTは、支えながらAを形成しています。

P(親)とT(先生)は、支えながら活動するものだと思うからです。

山口県花である夏みかんをモチーフにしてみました。親木から実ったという証の「へた」(人と言うならへそ)をしっかりと表現しました。受け継いだ命を大切にしたいものだという思いからです。夏みかんのことを地元の方は「だいたい」と呼びます。PTAの活動も代々(だいたい)大切に受け継いでもらいたいと願います。

PとTともに支えあってPTA活動を丸く実りあるものにしましょう!

伊藤 奈都美 萩市立福栄中学校 PTA(保護者)

- 応募総数94点
- 審査1月11日(金)
- 表彰1月29日(火)
於:山口県教育会館

会長賞

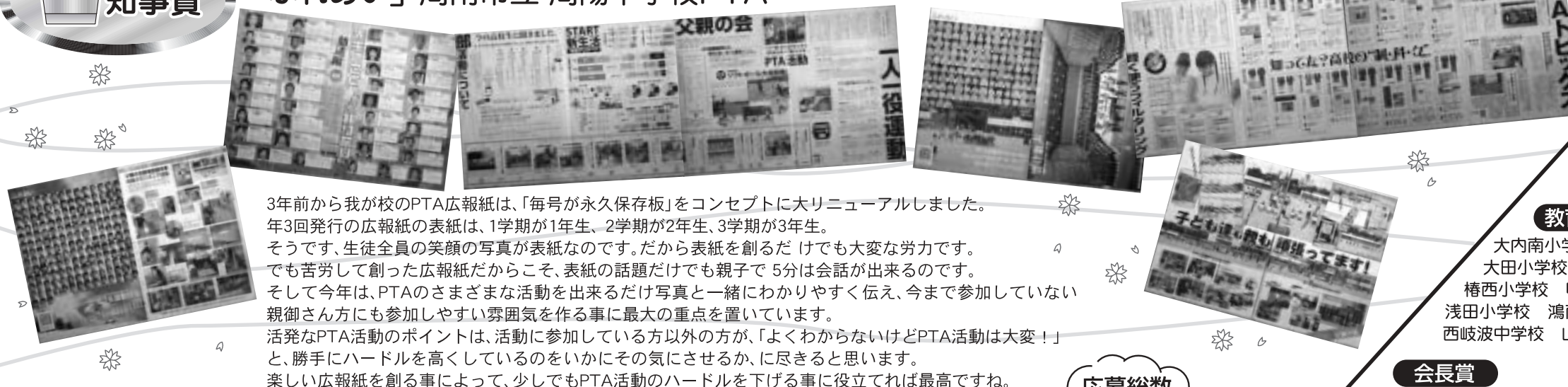
伊藤 奈都美
(萩市立福栄中学校 保護者)

優秀賞

掛波 重典
(山口市立湯田中学校 教諭)
下中 梨穂
(岩国市立麻里布中学校 2年)

知事賞

「ふれあい」周南市立 周陽中学校PTA



3年前から我が校のPTA広報紙は、「毎号が永久保存板」をコンセプトに大リニューアルしました。年3回発行の広報紙の表紙は、1学期が1年生、2学期が2年生、3学期が3年生。そうです、生徒全員の笑顔の写真が表紙なのです。だから表紙を創るだけでも大変な労力です。でも苦勞して創った広報紙だからこそ、表紙の話題だけでも親子で5分は会話が出来るのです。そして今年は、PTAのさまざまな活動出来るだけ写真と一緒にわかりやすく伝え、今まで参加していない親御さん方にも参加しやすい雰囲気を作る事に最大の重点を置いています。活発なPTA活動のポイントは、活動に参加している方以外の方が、「よくわからないけどPTA活動は大変!」と、勝手にハードルを高くしているのをいかにその気にさせるか、に尽きると思います。楽しい広報紙を創る事によって、少しでもPTA活動のハードルを下げる事に役立てれば最高ですね。

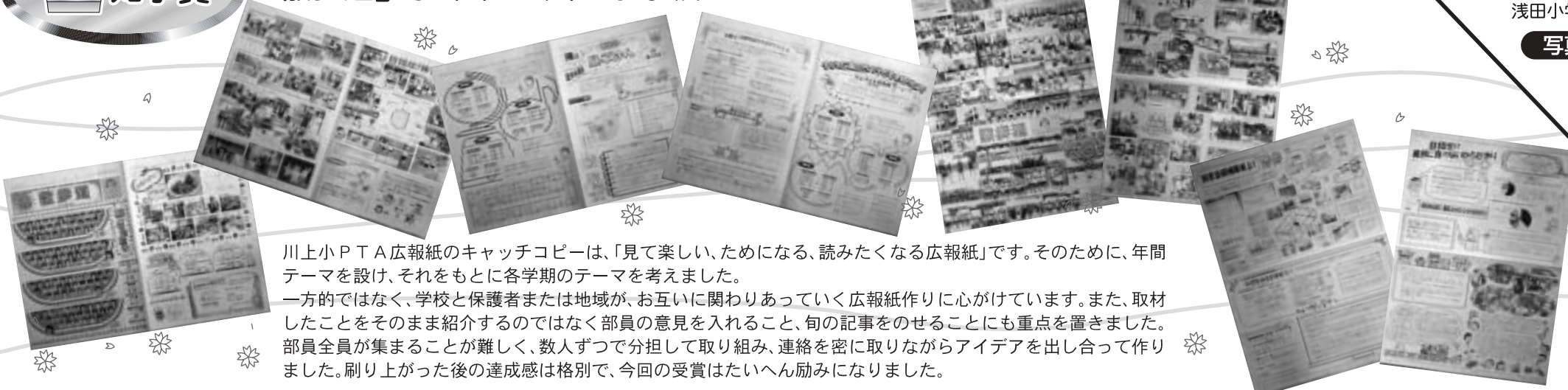
応募総数
191校
小学校123校
中学校68校

受賞おめでとう!! 第33回広報紙コンクール

●審査1月8日(火) ●表彰1月29日(火) 於:山口県教育会館

知事賞

「散歩道」宇部市立 川上小学校PTA



川上小PTA広報紙のキャッチコピーは、「見て楽しい、ためになる、読みたくなる広報紙」です。そのために、年間テーマを設け、それをもとに各学期のテーマを考えました。一方的ではなく、学校と保護者または地域が、お互いに関わりあっていく広報紙作りに心がけています。また、取材したことをそのまま紹介するのではなく部員の意見を入れること、旬の記事をのせることにも重点を置きました。部員全員が集まるのが難しく、数人ずつで分担して取り組み、連絡を密に取りながらアイデアを出し合って作りました。刷り上がった後の達成感は格別で、今回の受賞はたいへん励みになりました。

知事賞

川上小学校(宇部)
周陽中学校

教育長賞

大内南小学校 阿知須小学校
大田小学校 勝山小学校
椿西小学校 明倫小学校(長門)
浅田小学校 鴻南中学校 国府中学校
西岐波中学校 山大付属山口中学校

会長賞

平田小学校 東小学校 遠石小学校 良城小学校
二島小学校 牟礼小学校 松崎小学校 新田小学校
華城小学校 西岐波小学校 厚南小学校 豊浦小学校
椿東小学校 美和中学校 末武中学校 大内中学校
平川中学校 桑山中学校 華西中学校 佐波中学校
勝山中学校 萩東中学校

企画賞

浅田小学校 二島小学校 勝山中学校

写真賞

福川南小学校 豊浦小学校
萩東中学校

レイアウト賞

中央小学校 藤山小学校
山大付属山口中学校

他 優秀賞40校
優良賞50校
努力賞66校